

やまなし 市議会だより

平成19年 8 月22日

第10号

— 農業体験学習 「ジャガイモ掘り」 —



7月8日、「山梨市農地いきいき特区事業」の一環として、市民農園「夢ファーム」で農業体験学習「ジャガイモ掘り」が行われました。

市内小学校の児童と保護者など約80人が参加し、みんな汗を流しながらジャガイモを掘っていました。

新しい議会構成決まる

議長に大久保光男氏・副議長に山崎峰三氏

平成19年第2回定例会は、6月5日に招集され、25日までの21日間の会期で開催されました。

この定例会では、補正予算、条例の制定・改正、人事など市長提出議案23件を慎重に審議しました。この結果、すべての議案を原案のとおり可決、承認、同意し、報告については了承しました。

また、前回からの継続審査となっていた請願については、閉会中もなお継続審査とすることに決定しました。

なお、最終日に正副議長の選挙をはじめ、各常任委員会等の改選が行われました。

— おもな内容 —

定例会で決まった議案	2	市政一般質問	5～6
正副議長・常任委員等の改選	3	常任委員会の審査	7
市長行政報告	4	議会活動日誌	8

定例会で決まった議案

市長提出議案

原案可決

- 議案第五十二号
・山梨市立学校体育館等の開放に関する条例について
- 議案第五十三号
・山梨市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十四号
・山梨市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十五号
・山梨市石原なち子記念体育館設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十六号
・山梨市民プール設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十七号
・山梨市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十八号
・山梨市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第五十九号
・山梨市戸別合併処理浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第六十号
・山梨市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
- 議案第六十一号
・東山梨行政事務組合規約の変更について
- 議案第六十二号
・山梨市道の路線認定廃止について
- 議案第六十三号
・山梨市道の路線認定変更について
- 議案第六十四号
・山梨市道の路線認定について
- 議案第六十五号
・山梨市道の路線認定変更について
- 議案第六十六号
・山梨市道の路線認定について
- 議案第六十七号
・山梨市道の路線認定変更について
- 議案第六十八号
・山梨市道の路線認定について
- 議案第六十九号
・平成十九年度山梨市一般会計補正予算（第一号）

原案承認

- 議案第四十九号
・専決処分承認を求めることについて（山梨市税条例の一部を改正する条例について）
- 議案第五十号
・専決処分承認を求めることについて（山梨市都市計画税条例の一部を改正する条例について）
- 議案第五十一号
・専決処分承認を求めることについて（山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について）

原案同意

- 議案第七十号
・監査委員の選任について
同意を求める件
下神内川 坂本 勝明
- 議案第七十一号
・監査委員の選任について
同意を求める件
七日市場 佐藤 勇

詳しくは会議録を

詳しい内容を知りたい方は、会議録を市民図書館、公民館、情報公開コーナーなどに備えますので、ご覧ください。

県有財産保護組合議会議員選挙

滑沢山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙が最終日に行われ、つぎの方が当選されました。（敬称略）

- | | |
|--------|-------|
| ・下井尻 | 相原 愛美 |
| ・下井尻 | 植原 忠 |
| ・七日市場 | 金井 文雄 |
| ・七日市場 | 手塚 範幸 |
| ・小原西 | 大村 武 |
| ・小原東 | 奈良 文男 |
| ・三富上柚木 | 清水 豊彦 |
| ・三富上柚子 | 雨宮 壽彦 |

永年勤続議員の表彰

本市議会の雨宮義和議員（北・七十二歳）と志村忍議員（歌田・七十一歳）は二十年間、星野洋議員（山根・六十一歳）は十五年間市議会議員として地方自治の振興に寄与したことから、このたび全国市議会議長会および山梨県市議会議長会から表彰されました。

請願の審査結果

前回からの継続審査となっていたつぎの請願については、閉会中もなお継続審査とすることに決定しました。

○請願第一号

「公契約法」の制定など公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する請願書



雨宮義和議員



星野 洋議員



志村 忍議員

◆主な議会歴等
旧山梨市議会議長
現議会運営委員会委員長

◆主な議会歴等
旧山梨市議会議長
元建設経済常任委員会委員長

正副議長・常任委員など改選

議長に大久保光男氏・副議長に山崎峰三氏

今定例会最終日の六月二十五日、仲澤正巳議長並びに小野鈴枝副議長の辞職に伴い、正副議長の選挙をはじめ、各常任委員等の改選及び監査委員の選任などが行われました。

議長選挙では、大久保光男議員（正徳寺・七十歳）が第三代議長に当選し、続く副議長選挙では、山崎峰三議員（上石森・七十三歳）が第三代副議長に当選し、就任いたしました。

大久保光男議長は、旧山梨市議時代、副議長や監査委員、建設経済常任委員会や教育民生常任委員会の委員長などを歴任しました。



佐藤 勇議員

また、山崎峰三副議長は、旧山梨市議時代、建設経済常任委員会の委員長などを歴任しました。

なお、各常任委員会、議会運営委員会その他の構成は下記のとおりです。

議会選出の監査委員に

佐藤 勇議員

就任あいさつ



山崎峰三副議長



大久保光男議長

市民の皆様には、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。皆様には、平素から市議会に對しましてご理解と

ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。私ども、このたび第二回定例会におきまして、議員各位のご推挙をいただき議長並びに副議長の要職に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともにその職責の重要さを強く認識いたしておりますが、今後は円滑な議会運営と山梨市の力強い発展のために努力してまいりたいと思っております。

さて、新山梨市が誕生し三年目に入りました。石の上にも三年と申しますが、新市に寄せる市民の熱い期待の中で大きく人の和が構築されてききました。このことは、今山梨市が進めております山梨市総合計画の諸施策をはじめとする多くの行政課題の推進に大きな力となってくれるものと確信いたします。財政的には、国の三位一体改革の中で非常にきびしいものがあり創意工夫が求められる市政運営であります。執行機関と力を合わせ市民の幸せのために全力で取り組んでいく覚悟でおりますので、市民の皆様には今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつとします。

山梨市議会構成

（平成十九年六月二十五日改選）
◎委員長 ○副委員長

◆議長		大久保光男		◆副議長		山崎 峰三	
◆総務常任委員会							
◎大竹 裕子	大久保光男	仲澤 正巳					
○雨宮 義和	野澤 重幹	志村 忍					
◆建設経済常任委員会							
◎高原 信道	山崎 峰三	雨宮 巧					
○小野 鈴枝	秋山 榮治	星野 洋					
◆教育民生常任委員会							
◎向山 輝	古屋 保男	吉田 昭男	丸山 正一				
○岩崎 友江	佐藤 勇	山田 稔					
◆議会運営委員会							
◎雨宮 義和	野澤 重幹	高原 信道					
○丸山 正一	仲澤 正巳	志村 忍					
◆議会選出監査委員		佐藤 勇					
◆組合議会議員							
〈東山梨行政事務組合議会議員〉							
佐藤 勇	野澤 重幹	秋山 榮治	雨宮 巧				
岩崎 友江	山崎 峰三	向山 輝	星野 洋				
〈峡東地域広域水道企業団議会議員〉							
佐藤 勇	仲澤 正巳	丸山 正一					
山田 稔	山崎 峰三						
〈東山梨環境衛生組合議会議員〉							
志村 忍	古屋 保男	小野 鈴枝	大久保光男				
高原 信道	吉田 昭男	大竹 裕子	雨宮 義和				
〈山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員〉							
古屋 保男							
〈甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員〉							
仲澤 正巳	小野 鈴枝						

市長 行政報告

〈要旨〉

平成十九年六月五日、第二回定例会（六月）初日、中村市長より提出議案の概要の説明及び当面する市政の課題や取り組み状況についての説明がありました。

〈行財政改革の推進について〉

・平成十八年度においては、ほぼ計画どおりの進捗状況であり、計画に沿って、人材育成基本方針、定員適正化計画、職員研修計画を策定したところである。行財政改革の取り組みの一つである「機構改革」については、庁内検討組織を立ち上げ、新しい庁舎への移転を見据えながら具体的な検討をしていく。

〈頑張る地方応援プログラムについて〉

・国では地方独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取り組む地方自治体に対し、地方交付税などの支援措置を講じることとしている。

本市では積極的に事業提案したいと考えており、六つのプロジェクトを提案したところである。

〈新庁舎整備について〉

・平成十八年度から十九年度の事業として設定していた継続費を一年延長し平成二十年年度までとすることとし、年割額の変更を行うこととした。庁舎移転の時期は平成二十年の秋頃とする計画である。

〈根津記念館の整備と活用について〉

・第八倉庫など倉庫郡を展示棟として復元し、それと併せて、庭園、中堀・中門、外堀工事、根津家所蔵の品や資料などを展示するための展示工事を順次行っていくたいと考えている。

〈横溝正史館について〉

・市では、開館日を火曜日、木曜日、土曜日、祭日とし、年間約七千人の来館を見込んでいる。開館から五月三十一日までに合計千四百六十四人の来館者があり、一日平均三十六人となっている。

〈森林セラピーの認定について〉

・本年三月二十二日、三富川浦西沢溪谷が第二期森林セラピー基地として認定された。現在三富地域を中心と

して、滞在型観光客の増加につなげようと、観光協会、旅館、民宿等で三富地域森林セラピー研究会を立ち上げ、受け入れの工夫や散策のコース設定に入っている。

〈オーチャードヴィレッジ・フフについて〉

・再開に向けて、指定管理者の募集を行ったところ、去る五月二十五日の締切日までに県内の複数の団体・企業から応募があった。今後は、庁内外の委員で構成する選定委員会にて選考し、市議会の議決を経て、来年四月からの再開を目指していきたいと考えている。



休業中のオーチャードヴィレッジ・フフ

〈平成十九年度地域新エネルギー・省エネルギービジョン策定等事業について〉

・農林水産省に申請していた、平成十九年度の地域活性化のためのバイオマス利用技術の開発（BTL事業）委託プロジェクト研究事業

〈（仮称）山梨市地域交流センターについて〉

・「まちづくり交付金事業」の見直しに併せて、民間活力を導入し、民間が負担する住居施設と市が負担する交流センターとを合築方式とすることにより、「中心市街地の定住人口拡大」及び「駅前活性化」を図ることが見込まれることを想定した中で、県及び国土交通省との協議が整ったところである。

〈都市計画マスタープランの策定状況及び今後の予定について〉

・策定委員会に諮問し、検討していたいただいているところである。市民代表による地域別会議において、市内を「笛吹川東地域」「笛吹川西地域」「牧丘地域」「三富地域」の四区域に分け、協議検討をいただいた。六月にはパブリックコメントの実施、七月には地域審議会での審議、都市計画審議会への諮問等を経て、九月には「山梨市都市計画マスタープラン」として公表し、今後このプランに沿ったまちづくりを進めていきたいと考えている。

〈山梨市商工業振興指針の策定について〉

・山梨市総合計画や都市計画マスタープランなどの上位計画と整合のとれた、中心市街地の再生・活性化や既存商店街の活性化・再生化を図り、地域経済の発展を目指す長期的な指針が必要になってくる。学識経験者や大学教授、中小企業診断士等の計二十三名で構成する「山梨市商工業振興協議会」を七月に設立し、本市の商工業振興指針を策定していく予定である。

〈農業振興地域整備計画見直しの進捗状況について〉

・合併後の新市対応として、農業振興地域整備計画の総合見直しを行っており、この中で、大型商業施設二店の出店計画に伴う土地利用についても、併せて検討している。早期に計画を策定し、新市のまちづくりが円滑に推進されるよう、県及び関係機関と協議を重ねているので、ご理解頂きたい。

〈情報発信について〉

・本市は、昨年から始めた市内の空き家情報を発信する登録制度「空き家バンク」の利用者にもサイトの閲覧を勧めており、移住を希望する人に、サイトを通して本市の詳しい情報を発信し、定住促進の推進を図っていききたいと考えている。

市政一般質問

代表・一般

平成19年第2回定例会の市政一般質問及び質疑は、6月20日、21日の2日間行われ、代表質問を3人の議員が、一般質問を2人の議員が行い、市政全般について市の考えをいただきました。

質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

代表質問

中清会 山田 稔



〈質問事項〉

- ・行財政改革の進捗について
 - ・新庁舎建設に伴う諸般の事柄について
 - ・保養施設市営温泉と市営道の駅の経営について
 - ・杣口保育所の活用について
 - ・市営住宅の払い下げについて
 - ・市単独事業用地買収価格について
 - ・まちづくり交付金事業について
 - ・環境の保全について
 - ・公的年金の納付記録漏れの問題について
 - ・ふるさと納税について
- 〔主な質問と答弁〕
- 杣口保育所の活用について
- 杣口保育所は長い期間休所している。地域との相談の上ではあるが、例えば高齢者いこいセンターや地域社会福祉の拠点など活用する方法はあると思うがいかがか。

〔答弁〕

市長 保育を希望する保護者が集まり、保育に妥当な園児が確保できれば再開園したいと考えている。他の施設に用途を変更する場合には、条例改正をはじめ県への届出などの廃園の手続きをとり、その後、普通財産に変更してからとなる。地元で明確な利用計画をお示しただければ、要望にお応えできる方策等を検討していきたいと考えている。



休所している杣口保育所

〔質問〕

市営住宅の払い下げについて

市では、空き家になったところから更地にしていくとしているが、その土地を何に使うかは明確ではないので、住民に払い下げをする方針を即座に決定すべきであると考えているかどうか。

〔答弁〕

市長 老朽した住宅について、耐用年数が経過した時点で、

市営住宅を新しく建て替えたとしても、現在入居している方が建て替え後に引き続き入居する場合は、家賃の大幅な引き上げ等を行わなければならない、入居者全員のご理解をいただくことは難しい状況であると思われる。このようなことから、現時点では新規入居者を募集せず、現入居者が退去後に順次解体をしていき、新たな市営住宅の計画を策定するまでの間、その敷地を空き地として管理している。

真和会 向山 輝



〈質問事項〉

- ・総合計画について
- ・各種委員会の現状と成果について
- ・入札方法の透明性の確保について
- ・都市計画道路（市役所前通り線）について
- ・西関東連絡道路について
- ・総合型地域スポーツクラブについて
- ・観光施設とその現状について
- ・市民サービスの観点から（住基カードについて）

〔主な質問と答弁〕

〔質問〕 都市計画道路（市役所前通り線）について

市役所前通り線の現在の進捗状況はどうか。



市役所前通り線

〔答弁〕

市長 平成十六年度までに国道一四〇号からJR中央線手

〈質問事項〉



市政会 雨宮義和

前までの一、八十二m、全延長の約五十九%を供用した。残る市道青梅支線までの間は、J R 中央線を跨ぐ跨線橋に膨大な建設費を要することから、国の補助事業としての採択が不可欠であるが、事業の認可には、いわゆる区画整理が必要であり、これまで地元と協議、検討を行ってきた。今後引き続き、整備に向けて対応していきたいと考えている。

〔答弁〕

教育長

正規職員のみならず、臨時職員にも危機意識が芽生え、民間のノウハウを学ぼうとする姿勢をはじめ、切磋琢磨しようとする雰囲気が出てきたことは、大きな成果ではないかと考えている。また、委託費は二校で二千三百七十三万円であり、約四百万円の経費削減となっている。

〔問〕

教育行政（学校給食の民間委託）の成果について

昨年より二校が委託となったが、数値を挙げてその効果を示してほしい。

教育長

正規職員のみならず、臨時職員にも危機意識が芽生え、民間のノウハウを学ぼうとする姿勢をはじめ、切磋琢磨しようとする雰囲気が出てきたことは、大きな成果ではないかと考えている。また、委託費は二校で二千三百七十三万円であり、約四百万円の経費削減となっている。

〈主な質問と答弁〉

・農業振興地域の整備の見直しについて

・市財政の健全性について

・駅前多目的施設について

・市役所東市有地整備事業について

・堀之内小学校の再利用について

・フルーツ公園西北部の農業振興について

・八幡地区における都市との交流による地域の活性化について

・農業問題について

・次世代エネルギーパーク構想について

・徳和川小水力発電について

・森林セラピー事業について

・道路・水路工事に対する地元の負担について

・ファミリーカーポート場について

・農業振興地域の整備の見直しについて

・市役所東市有地整備事業について

・堀之内小学校の再利用について

・フルーツ公園西北部の農業振興について

・八幡地区における都市との交流による地域の活性化について

〔答弁〕

市長

本年開設三年目を迎えるが、利用者は十四名でほとんど東京都内の方である。開設以来、利用者は横ばい状況のため、啓発パンフレットを作成し、都内のイベント等のたびごとに配布している。ま

た、未利用区画にもジャガイモを蒔き、小学生を対象とした農業体験学習と併せて、都内の方を招いて収穫祭を開催し、利用者を募っている。宿泊施設とセットでの募集が可能かなども検討していきたいと考えている。

道路・水路工事に対する地元の負担について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について

市役所東市有地整備事業について



市民農園「夢ファーム」を視察する議員

〔問〕

道路・水路工事に対する地元の負担について

市の単独事業について、地元負担金を求める制度の検討も必要になってくると思うがいかがか。

〔答弁〕

市長

今後、住民と行政の協働を推進するうえで、地元負担金をいただく必要があるのか、また、いただくとしたら、どのような基準でいただくことが良いのか、他の土地改良事業も含め、近隣市町村等の状況を調査し、検討していきたいと考えている。

一般質問

公明党

大竹 裕子

〈質問事項〉

・財政健全化の方策について

・集中改革プランについて

・ワンストップサービスについて

・マタニティマークについて

・老人福祉施設のレジオネラ

菌の発生について

・少子化対策について

・安全・安心メールについて

〈主な質問と答弁〉

ワンストップサービスについて

一ヶ所の窓口で全ての手続きができる「ワンストップ窓口」を開設することにより、市民サービスの向上になると思う

いかがか。

多くの業務を一台のパソコンで対応するシステム統合経費など、費用対効果を検証しながら、行政のスリム化による職員の削減に対応していく窓口の検討など、ワンフロアの中である程度手続きが出来る配置の検討も視野に入

れ、スリムで効率の良い市民の目線に立った組織作りをしていきたいと考えている。

指定管理者制度導入後の施設運営の検証と道の駅の業務委託について

子育て支援事業の更なる充実を求めて

・猛威をふるうはしかの感染対策について

・公用車購入と活用問題について

・介護認定者への障害者控除適用について

・アニメーション「誇り」を学校の教材とすることについて

〈主な質問と答弁〉

子育て支援事業の更なる充実を求めて

ゴミ袋の贈呈を出産時だけに限定せず、一定期間必要な時期まで延長することはできないか。

本年四月から市民課や支所の住民生活担当窓口において、出生届時に可燃用指定ごみ袋を大十枚、中四十五枚、小二十枚の合計七十五枚を贈呈しているが、発足したばかりの制度であるので、今後状況把握等分析を行い検討していきたいと思う。

指定管理者制度導入後の施設運営の検証と道の駅の業務委託について

子育て支援事業の更なる充実を求めて

・猛威をふるうはしかの感染対策について

・公用車購入と活用問題について

・介護認定者への障害者控除適用について

・アニメーション「誇り」を学校の教材とすることについて

〈主な質問と答弁〉

子育て支援事業の更なる充実を求めて

ゴミ袋の贈呈を出産時だけに限定せず、一定期間必要な時期まで延長することはできないか。

本年四月から市民課や支所の住民生活担当窓口において、出生届時に可燃用指定ごみ袋を大十枚、中四十五枚、小二十枚の合計七十五枚を贈呈しているが、発足したばかりの制度であるので、今後状況把握等分析を行い検討していきたいと思う。

日本共産党

吉田 昭男

〈質問事項〉

指定管理者制度導入後の施設運営の検証と道の駅の業務委託について

子育て支援事業の更なる充実を求めて

・猛威をふるうはしかの感染対策について

・公用車購入と活用問題について

・介護認定者への障害者控除適用について

・アニメーション「誇り」を学校の教材とすることについて

〈主な質問と答弁〉

子育て支援事業の更なる充実を求めて

ゴミ袋の贈呈を出産時だけに限定せず、一定期間必要な時期まで延長することはできないか。

本年四月から市民課や支所の住民生活担当窓口において、出生届時に可燃用指定ごみ袋を大十枚、中四十五枚、小二十枚の合計七十五枚を贈呈しているが、発足したばかりの制度であるので、今後状況把握等分析を行い検討していきたいと思う。

指定管理者制度導入後の施設運営の検証と道の駅の業務委託について

子育て支援事業の更なる充実を求めて

・猛威をふるうはしかの感染対策について

・公用車購入と活用問題について

・介護認定者への障害者控除適用について

・アニメーション「誇り」を学校の教材とすることについて

〈主な質問と答弁〉

子育て支援事業の更なる充実を求めて

ゴミ袋の贈呈を出産時だけに限定せず、一定期間必要な時期まで延長することはできないか。

本年四月から市民課や支所の住民生活担当窓口において、出生届時に可燃用指定ごみ袋を大十枚、中四十五枚、小二十枚の合計七十五枚を贈呈しているが、発足したばかりの制度であるので、今後状況把握等分析を行い検討していきたいと思う。

指定管理者制度導入後の施設運営の検証と道の駅の業務委託について

子育て支援事業の更なる充実を求めて

・猛威をふるうはしかの感染対策について

・公用車購入と活用問題について

・介護認定者への障害者控除適用について

・アニメーション「誇り」を学校の教材とすることについて

〈主な質問と答弁〉

子育て支援事業の更なる充実を求めて

ゴミ袋の贈呈を出産時だけに限定せず、一定期間必要な時期まで延長することはできないか。

本年四月から市民課や支所の住民生活担当窓口において、出生届時に可燃用指定ごみ袋を大十枚、中四十五枚、小二十枚の合計七十五枚を贈呈しているが、発足したばかりの制度であるので、今後状況把握等分析を行い検討していきたいと思う。

指定管理者制度導入後の施設運営の検証と道の駅の業務委託について

子育て支援事業の更なる充実を求めて

・猛威をふるうはしかの感染対策について

・公用車購入と活用問題について

・介護認定者への障害者控除適用について

・アニメーション「誇り」を学校の教材とすることについて

〈主な質問と答弁〉

子育て支援事業の更なる充実を求めて

常任委員会の審査

今定例会の各常任委員会は、六月二十二日に開催され、付託された議案について慎重に審査が行われました。各常任委員会における質疑の要旨はつぎのとおりです。

総務

○議案第四十九号について

問 税源移譲の関係で本年度の市民税が大幅な増額となり、通知を受け取った納税者からの問い合わせなどが何件あったか。また、前年度に比べてどのくらいの市民税の増額になったのか。

答 住民税が倍増になった方もいるので、問い合わせは一週間で二百件近くあった。また、市民税は平成十八年度当初課税と比べ、三億四千五百万円ほどの増となっている。

○議案第五十一号について

問 国民健康保険税における基礎賦課限度額が三万円の引き上げとなるが、これにより影響を受ける対象者はどのくらいになるのか。また、保険税の増額見込みはどのくらいになるのか。

答 五月に調査した数値であるが、限度額を超えている世帯が二百十四世帯ある。増額については、一世帯三万円の引き上げとなるので、計六百四十二万円の調停額の増となる。



議案を審査する総務常任委員会

○議案第六十九号について

問 東市有地の整備が平成二十年までずれ込むとのことだが、新庁舎の総面積の縮小検討はできないか。

答 現在は分散方式であるので、新庁舎のスペースには、観光課・農林課・商工労働課・教育委員会三課の面積も考慮しなければならぬ。また、保健センターやつどいの広場「たちち」も新庁舎内に設置することになる。現在の庁舎からすれば広く感じるかもしれないが、市民スペース的なものも設置する関係から、これ以上減らすことはできない。また、現在の庁舎が合併以後、かなり手狭な面積

建設経済

○議案第五十九号について

問 戸別合併処理浄化槽の使用料の変更について、住民への説明はいつどのように行うのか。また、戸別合併浄化槽の清掃及び汚泥の引抜きに対する一万円の助成について、営業施設の場合は助成金がないのか。

答 可決されたら、十月一日からの施行となるので、施行までの三ヶ月の間に、集落単位、個人単位で十分な説明を行っていききたい。助成金については、基本的には生活者に対して行うことを前提としたものである。営業関係の施設についての助成は考えていない。

問 山梨市地域交流センターについて、二十一年度には完成を目指したいとのことであるが、その経緯や進展状況は。

答 地域交流センターについては、庁内の運営活用委員会、地元関係者の代表、各種関係団体の代表で構成された地域交流センター等庁外活用委員会を立ち上げた。その

中で、一階を交流センター、それ以上の階については民間の活力を導入し、中心市街地の定住人口の増加、駅前活性化を図ることとして検討を始めている。詳細な活用内容については今後も十分に協議していく。

委員会での審査のあと、「新庁舎整備予定地」「旧中村太郎邸跡地」等の現地調査を行いました。



旧中村太郎邸跡地を現地調査する建設経済常任委員会

教育民生

○議案第五十七号について

問 倉科保育所が休所に至った経緯について詳しく説明を。

答 延長保育の実施も踏まえ十九年度も引き続き実施する体制を整えていたが、四月からの入所予定児童が四人となったため、その状況を保



ハイブリッド発電システムを現地調査する教育民生常任委員会

護者に報告し、保護者の意見を聞くための話し合いを行った結果、少人数保育への不安等を理由に全員から退所届が提出されたため、今回の休所に至ったものである。

○議案第六十九号について

問 六月一日から指定ごみ袋制度が再開されたがその状況は。

答 制度再開直後はレジ袋等が出されるケースも若干あったが、指定外の袋で出されているものは収集しないよう徹底したところ、現在では指定外の袋で出される状況は見受けられない。

委員会での審査のあと、「笛川中学校ハイブリッド発電システム」「緊急の修繕を要する学校施設」の現地調査を行いました。

6月

-議会運営委員会(1日)
-平成19年度山梨市中小企業労務改善協議会総会 (1日)
-山梨市農地いさいき特区事業「お田植え」 (3日)
-平成19年第2回山梨市議会定例会 (5～25日)
-第2回関東市議会議長会理事会(6日)
-第73回関東市議会議長会定期総会(7日)
-第12回万葉うたまつり(15日～17日)
-第83回全国市議会議長会定期総会(19日)



6月16日、万力公園で第12回万葉うたまつり朗唱会が行われ、議長が参加しました。

議会活動日誌

7月

-平成19年度市町村長及び市町村議会議長会議 (2日)
-群馬県中之条町議会行政視察(3日)
-山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合議会臨時会 (6日)
-山梨市農地いさいき特区事業農業体験学習「ジャガイモ掘り」(8日)
-議会運営委員会(20日)



7月3日、群馬県中之条町議会が山梨市議会を訪れ、行政視察を行いました。

8月

-山梨県市議会議長会議員合同研修会 (10日)
-一宮山梨線建設促進期成同盟会定期総会 (16日)



8月10日、甲州市において山梨県市議会議長会議員合同研修会が開催されました。

まだまだ暑い日が続いており、市民の皆様にはお元気で過ごしのことと存じます。今回、委員の構成変化があり新委員で編集いたしました第十号です。ご覧ください。

市民の皆様には、議会活動状況をより分かりやすく伝えるとともに皆様方からのご意見も反映させていきたいと思っております。是非ご意見をお寄せください。

編集後記



東山中部林道での美化清掃活動の様子

五月三十日、「ごみゼロの日」に合わせ、本市の山岳観光地の美化清掃活動が行われ、市議会議員も参加しました。

当日は、牧丘町古峠から東山中部林道入口までの約二・三kmを二時間かけて清掃し、空き缶や粗大ごみ等を回収しました。

観光地美化清掃活動

合併後三年目に入り市の施策も実行段階を迎える年となりました。議会はチェック機能であり、しっかりと確認しながら皆様にお伝えしたいと思っております。何卒よろしくお願いを申し上げます。

議会だより編集委員会

委員長 向山 輝
副委員長 大竹 裕子
委員 大久保 光男
山崎 峰三
高原 信道
雨宮 義和



市議会を代表して義援金を渡す大久保議長

山梨市議会は、七月十六日に発生した新潟県中越沖地震の被害が甚大であるため、全議員から義援金十万円を募り、七月二十六日、日本赤十字社山梨市地区を通じ被災された方々に送りました。

新潟県中越沖地震で被害にあわれた方々に謹んでお見舞い申し上げます。